

令和7年度千葉港千葉中央地区防波堤築造工事の施工業者としての取り組みについて



令和7年度 千葉港千葉中央地区防波堤築造工事
五洋建設株式会社 現場代理人 島津 邦彦

1. 工事概要

本工事は、計画延長 140m の防波堤築造工事のうち、最初の施工となる防波堤の先端部 24m の施工を行うものです。主要な工事内容は、鋼管矢板 23 本と鋼管杭 12 本の打設で、450t 吊クレーン付台船を杭打船として用い、パイプロハンマと油圧ハンマを併用して施工しました。

2. 精度の高い杭打設を実現するための工夫

高精度な杭打設では法線方向と法



図-2 鋼管杭打設状況

線直角方向からの誘導が不可欠です。しかし周囲が海域であるという現場条件から、陸上からは法線方向の誘導しか確保できないため、海上に測量檣を設置することとしました。設置箇所は軟弱地盤が厚く、航路傍にあり船の航跡波による檣の動揺が懸念されたため、安定性の高い 3 本脚の杭式構造として設計・製作し設置しました。

また、実際の杭打設管理においては高精度な誘導システムを導入し、画面上に表示された杭位置に誘導線を重ねて表示させ、特に難易度の高い斜杭

についても高い精度での打設管理を実現できました。

3. おわりに

本工事では様々な技術的

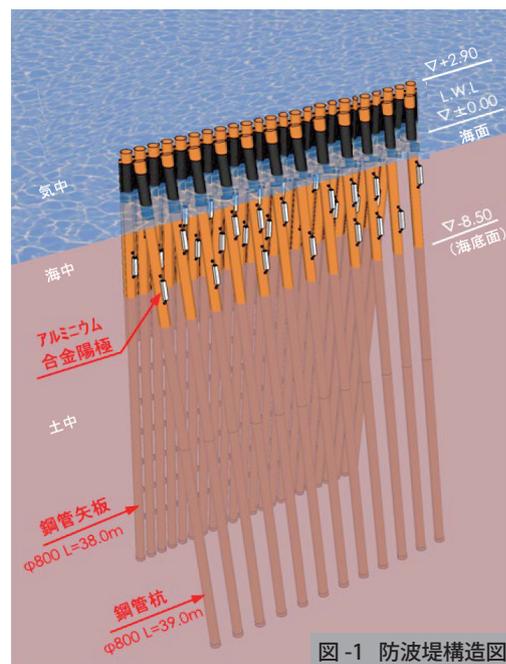


図-1 防波堤構造図

試行錯誤を経験することができました。ここで得られた知見は、発注者様と密接に連携しながら次期工事へ繋げていけるよう情報共有と改善提案に取り組んでまいります。



五洋建設株式会社

東京土木支店 / 東京都文京区後楽 2-6-1
住友不動産飯田橋ファーストタワー 33F ☎ 03-3817-8890